

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門 研究責任者	研究課題名 研究の目的・方法	対象となる患者さん	
		研究期間	承認日
循環器内科	大腿膝窩動脈への血管内治療臨床成績に関する後ろ向き研究 (eTECC 後向き Registry)	症候性下肢閉塞性動脈硬化症に罹患し、大腿膝窩動脈の動脈硬化性病変に対し、2017年1月以降に当院で血管内治療を受けた患者さん	
副部長 岩田 曜	大腿膝窩動脈領域の血管内治療に際し、昨今相次いで新規デバイス(薬剤コーティングバルーン、新規デザインのナイチノールステントやポリマー付きバクリタキセル溶出性ステント)が承認されている。本研究ではこれらのデバイスが使用可能となった以降に治療された症例を後ろ向きに検討し、本邦における治療現状の把握と5年までの慢性期における有効性・安全性を検証する。	倫理委員会承認後から	2021年6月25日
小児科	本邦の小児におけるピベグロンの有害事象と使用実績調査	当院で2018年11月27日から2021年11月30日まで尿トラブルに対してピベグロンを投与された小児の患者さん	
副部長 木谷 豊	ピベグロンの使用実績を調査し、有害事象や夜尿症頻度に対する効果を明らかにすることを目的とする	倫理委員会承認後から	2022年9月27日
放射線技術科	抹消動脈疾患に対する血管内治療の医療被ばくに関する多施設共同後ろ向き観察研究	当院で2020年4月1日から2022年3月31日までに下肢抹消動脈疾患に対して血管内治療を受けた患者さん	
副部長 岩田 曜	抹消動脈疾患に対する血管内治療の医療被ばくに関する全国調査を実施し、患者被ばく防護の最適化に寄与することを目的とする	倫理委員会承認後から	2022年9月27日
乳腺外科	BRCA1/2病的バリエーション陽性の予測スコアの検討	2019年5月1日から2023年1月31日に当院でBRCA1/2遺伝学的検査を施行した患者	
副部長 青柳 智義	遺伝学的検査の予測スコア(Myriad Mutation Prevalance tableおよびKOHBRA BRCA risk calculator)のデータベースを構築し、既存の予測スコアは現実の結果に即しているのか当施設からのエビデンス発信を可能にすること。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
放射線治療科	乳房放射線治療における自然呼吸下での乳房の動きの調査	2022年11月から2023年3月までに乳房に対する放射線治療を施行した50例	
部長 有賀 隆	乳房放射線治療にVWATを施行するにあたり、乳房が自由呼吸下でどの程度呼吸性移動があるかを調査する。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
薬剤局	シミュレーションソフト「Pycsim(ピクシム)」を用いた抗菌薬リネゾリドの初期投与設計の臨床応用に関する検討	2021/4-2023/3に整形外科でリネゾリド注初回投与の患者	
副主任薬剤師 並木 真貴子	整形外科感染症治療のためリネゾリド点滴治療を受けた患者のデータを活用し、「Pycsim」による初期投与設計が、有効性・安全性を確保でき、臨床に応用できるかを明らかにする。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
循環器内科	大腿膝窩動脈慢性完全閉塞病変を有する下肢閉塞性動脈疾患患者に対する逆行性アプローチを用いた血管内治療に関する多施設・後ろ向き研究	2015年1月から2022年9月30日までの間に研究参加機関においてEVTIによる血行再建を実施した患者	
副部長 岩田 曜	大腿動脈の慢性完全閉塞に対する逆行性アプローチを併用した血管内治療の手術成功率と合併症発生率について、遠位部浅大腿動脈直接穿刺法、遠位部膝窩動脈穿刺法、膝窩動脈穿刺法の逆行性アプローチでの差異を比較検討する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
泌尿器科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
部長 深沢 賢	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
外科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
副部長 吉岡 隆文	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
循環器内科	国際特発性冠動脈解離レジストリを構築する。	過去10年以内に特発性冠動脈解離と臨床診断され、冠動脈造影画像が入手可能な18歳以上の患者	
副部長 青山 里恵	特発性冠動脈解離の管理に関する理解を深め、ガイドラインに情報を提供し、臨床の同僚を教育する。	倫理委員会承認後から	2024年3月29日
脳神経外科	クラゾセンタン投与時のインアウトバランスと体重についての検討	くも膜下出血後の脳血管攣縮予防にクラゾセンタンを投与された患者	
副部長 新美 淳	クラゾセンタン投与時のインアウトバランスと体重についての検討。	倫理委員会承認後から	2024年7月12日
小児科	クミアレルギー児におけるクミアレルギーと未摂取と特異的IgE抗体値推移との関連	小児科外来に通院し、クミアレルギーとして血液検査(クミアレルギー及びJug r1特異的IgE値)を3回以上測定、かつ、2年以上の診療を行っている患者	
医長 今泉 孝章	木の実類アレルギーの中でも、特に増加傾向にあるクミアレルギーにおいて、経口免疫療法を行っている児と行っていない児の特異的IgE値の推移を評価する。	倫理委員会承認後から	2024年7月12日
看護局	認知症を併せ持つ糖尿病のある人の治療と生活の両立を目指した支援—急性期病院で特定行為を行った—事例—	令和5年9月～10月に入院していた患者	
副主任看護師 多田 瑞穂	認知症と糖尿病がある医療依存度の高い高齢者の治療と生活の両立を目指して特定行為を行った症例を検証	倫理委員会承認後から	2024年10月4日
整形外科	脆弱性骨盤骨折に対する経皮的スクリー挿入術におけるO-arm Navigation Systemの有効性の検討	脆弱性骨盤骨折に対する経皮的スクリー挿入術を受けた患者	
医長 矢野 斉	脆弱性骨盤骨折に対する経皮的スクリー挿入術の際に、O-armを用いることでリスクが軽減されるか等を検討	倫理委員会承認後から	2024年10月4日
腫瘍内科	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の耐性克服のための研究	2015年12月1日から2024年3月31日までに肺癌の診断となり、免疫チェックポイント阻害剤で治療が行われ、再発、あるいは有害事象で治療継続困難となったものの、再度、免疫チェックポイント阻害剤で治療を行った患者	
部長 平野 聡	肺癌に対して免疫チェックポイント阻害剤が再投与された症例についての効果やその予測因子、有害事象の発現について検討	倫理委員会承認後から	2024年10月4日
リハビリテーション科	人工呼吸器管理となった重度肥満患者に対する理学療法介入の一症例	2024年7月から8月に入院していた患者	
理学療法士 松本 泰志	人工呼吸器管理となった重度肥満患者に対する介入方法の検討	倫理委員会承認後から	2024年10月4日
呼吸器内科	カルボプラチンによる白金併用療法の外来導入の忍容性を検討する後方視的検討	2019年1月から2022年12月までにカルボプラチンを用いた抗がん剤治療を受けた患者	
部長 中村 祐之	外来での抗がん剤治療の導入の安全性、その遂行可能性についての調査を目的	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	至適中隔ペーシングの有効性・安全性を評価するための観察研究	2006年1月1日以降に当院でペースメーカー治療を受けられた方	
副部長 内山 貴史	ペースメーカーの各種パラメーターやその変更、手技時間等を比較検討することにより、至適中隔ペーシングの有効性・安全性を評価する	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	心機能の経時的変化と予後に関する因子の検討	2011年1月から2024年12月までの期間に当院にて心エコー図検査を行った患者	
部長 沖野 晋一	当院で心エコー図検査を行った患者について、その経時的変化と予後に寄与する因子を検討する	倫理委員会承認後から	2024年12月9日